

SB-2000_tl ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・西武2000系
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(テラツキ対策を施しています。)

！ 注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ヘッドライトユニット : 1個/セット
- ・テールライトユニット : 1個/セット

【その他】

- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱








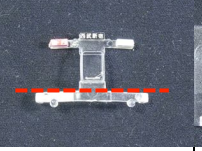


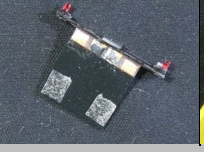

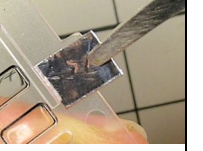




※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(プッシュピンなどで可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

● 取り付け手順

※網かけの項目は、テールライトユニットを取り付けない場合には不要な項目です。

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 屋根を外す	1-3 側窓を外す	1-4 前面窓を外す	1-5 前面透明パーツを外す
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	天井中央のフックを楊枝などで押して、屋根を外します。	前面透明パーツとの噛み合部をコジって、側窓を外します。	貫通扉窓と前面窓の間の部分に楊枝などを差し込んで、内側にコジって、前面窓を外します。飛ばして粉失しないよう注意して作業します。	尾灯の腕の部分を精密ドライバーなどでコジって、前面透明パーツを外します。
2. 車体を加工する			3. ライトユニットの取付	
2-1 テールライトの穴をあける	2-2 前面透明パーツを加工する	2-3 側窓を加工する	3-1 前面透明パーツをはめる	
				
2個ある標識灯のうち下側に0.4mm強×0.7mm強の穴を開けます。ポンチで印をつけてから、0.3mmのピンバイスで下穴をあけ、モールドに沿って四角い穴に広げます。	洗面透明パーツからヘッドライトレンズを切り取ります。ヘッドライトレンズは使用しないので保管します。	側窓の乗務員扉窓の中央より下前を四角く切り取ります。	前面等メーパーツをはめ、両面テープで固定します。	
4. 配線する				
3-2 前面窓をはめる	3-3 テールライトユニットを取り付ける	3-4 ヘッドライトユニットを取り付ける	4-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	
				
前面窓をはめます。横から見て、きちんと間まっていることを確認します。	テールライトユニットの裏側後端隅に、写真のように両面テープを貼り付け、テールライトユニットをはめ、しっかりと固定します。	ヘッドライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たるようにします。	
(4-1つづき)	4-2 側窓下にアルミテープを貼る	4-3 側窓をはめる	4-4 テールライトへ配線する	
				
はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所の凸部に貼ります。	2mm×108mmのアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。	側窓をはめます。※片側2か所程度、両面テープ片を使って固定することをお薦めします。	1.5mm×約30mmのアルミテープを使って、テールライトの給電パッドから側窓下まで配線します。余ったテープは切り捨てます。※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	

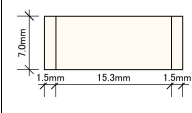


(4-4つづき)	4-5 ヘッドライトへ配線する	4-6 側窓下の重ね貼り
		
テールライト給電パッドの通电の確実を期して、3mm×5mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	1.5mm×9mmのアルミテープで、側窓下からテールライトの給電パッドまで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	給電パッドの通电の確実を期して、3.5mm×4.5mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
		側窓下の通电の確実を期して、3mm×10mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

●室内灯を取り付ける場合



屋根のフック、2箇所を切り取りません。

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り 型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の中央やや後ろ寄りに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。</p>	 <p>乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。</p>

